

都道府県の伴走支援についての報告と期待

令和6年9月

特定非営利活動法人 いわて地域づくり支援センター
常務理事 若菜 千穂

都道府県の伴走支援についての報告と期待

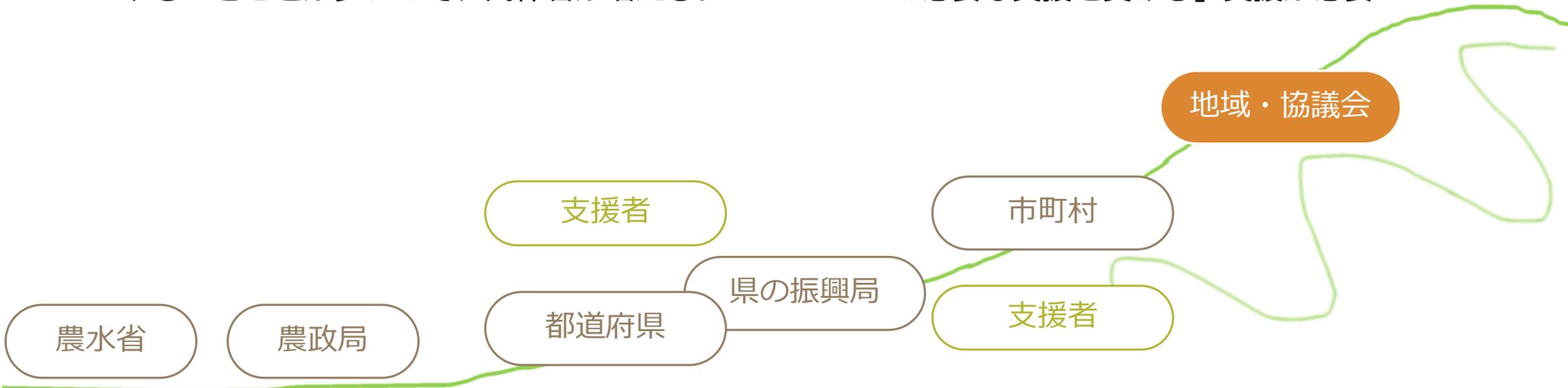
■現場の実情と伴走支援に期待すること

すでに取り組んでいるところと
 取り組みたいと思っているところへの
適切な支援のあり方

- 支援を受けようとする、関係者が多い。
- やるべきことが多いので、関係者が増える。

農村RMOに取り組んでいるところと
 取り組みたいと思っているところに対して
支援があることの周知

- 支援を受けることは、意外と高度なこと
- 「必要な支援を受ける」支援が必要



岩手県の伴走支援事業の場合（R5）

■ 形成支援連絡会議の開催（3回）

- 市町村、社会福祉協議会、支援団体等

関係機関連携

■ 実施協議会の個別訪問

- 助言（3回）と連絡会議への報告

伴走支援

■ 掘り起しと合意形成支援

- 7組織以上×2回以上

掘り起し

■ 独自提案

- フォーラムの開催（3回）
- ポータルサイトと常設相談の開設
- 支援リーフレットの制作



岩手県の伴走支援事業の場合 (R5)

■ 形成支援連絡会議の開催 (3回)

- ・ 市町村、社会福祉協議会、支援団体等

■ 実施協議会の個別訪問

- ・ 助言 (3回) と連絡会議への報告

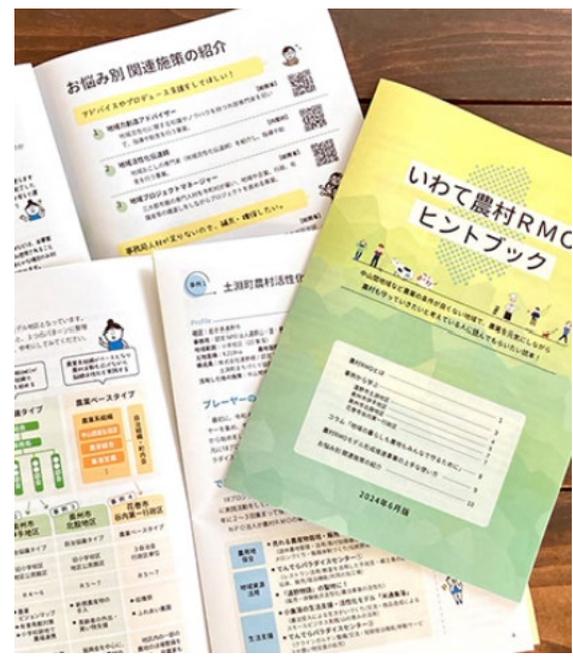
■ 掘り起しと合意形成支援

- ・ 7組織以上 × 2回以上

■ 独自提案

- フォーラムの開催 (3回)
- ポータルサイトと常設相談デスクの開設
- 支援リーフレットの制作

情報発信

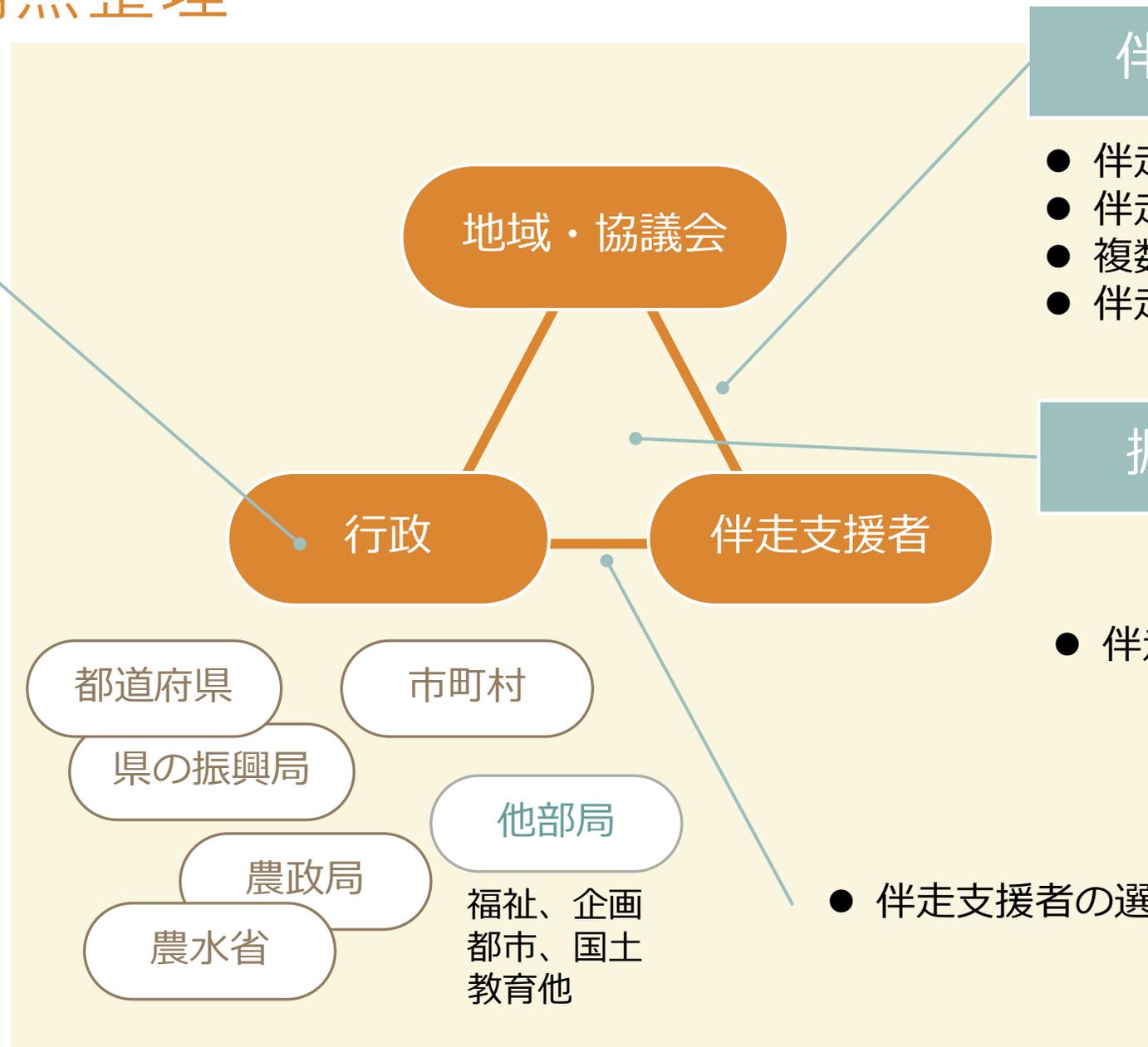


いわて農村RMO
ポータルサイト

伴走支援の論点整理

関係機関連携

- 連携はできたのか
- 連携の効果は
- 必要な連携とは
- 効果的な連携とは



伴走支援

- 伴走支援者の効果
- 伴走支援者と地域との相性
- 複数の伴走支援者の存在
- 伴走支援者の選定

掘り起し

情報発信

- 伴走支援との関係

- 伴走支援者の選定